

スマートフォンアプリケーションに関わる 課題と取り組み

危険性・・・OSやミドルウェアは考慮外

ウイルス

- システム領域に忍び込むタイプ
- アプリケーションタイプ 既存アプリに付着、アプリ連動タイプなど

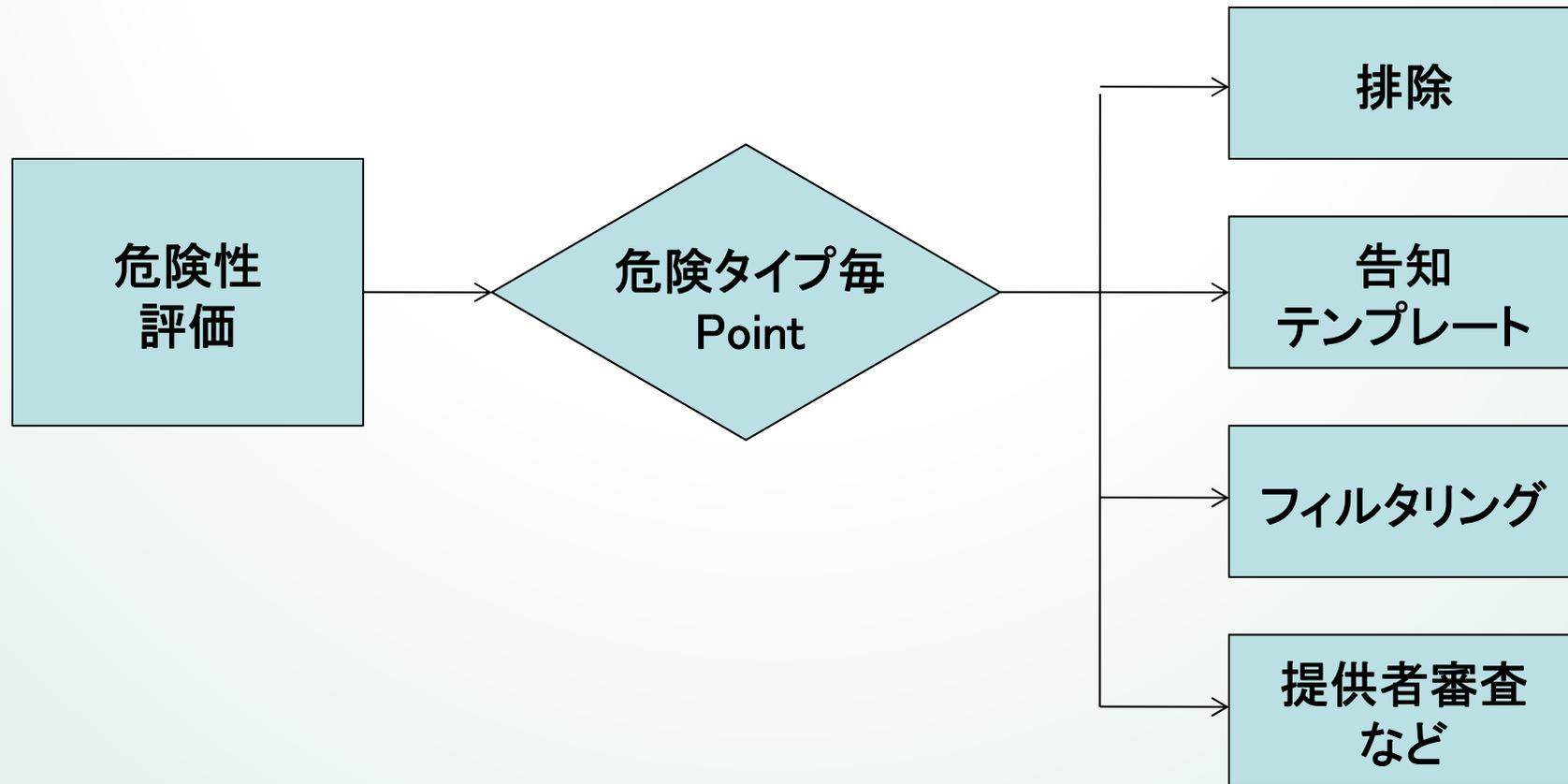
危険なアプリケーション

- 個人、端末、位置情報など機微情報を送付・利用や遠隔操作など利用者が認識していない機能
- 端末管理ソフト 上記との違いは提供者の信頼性と利用させる目的

勝手アプリ

- 収集している個人情報や操作などの利用方法を適切に告知しない
- 適切に告知をしているが、利用を拒めないアプリ

基本的な考え方



アプリケーション関連のガイド及び提言

Android™向け適正マーケットの運用ガイド

- アプリケーション配信サービスの適正な管理運用及び体制の方針を示した文書であり、Android™用アプリケーションを配信するマーケット運用者を対象とした文書である。

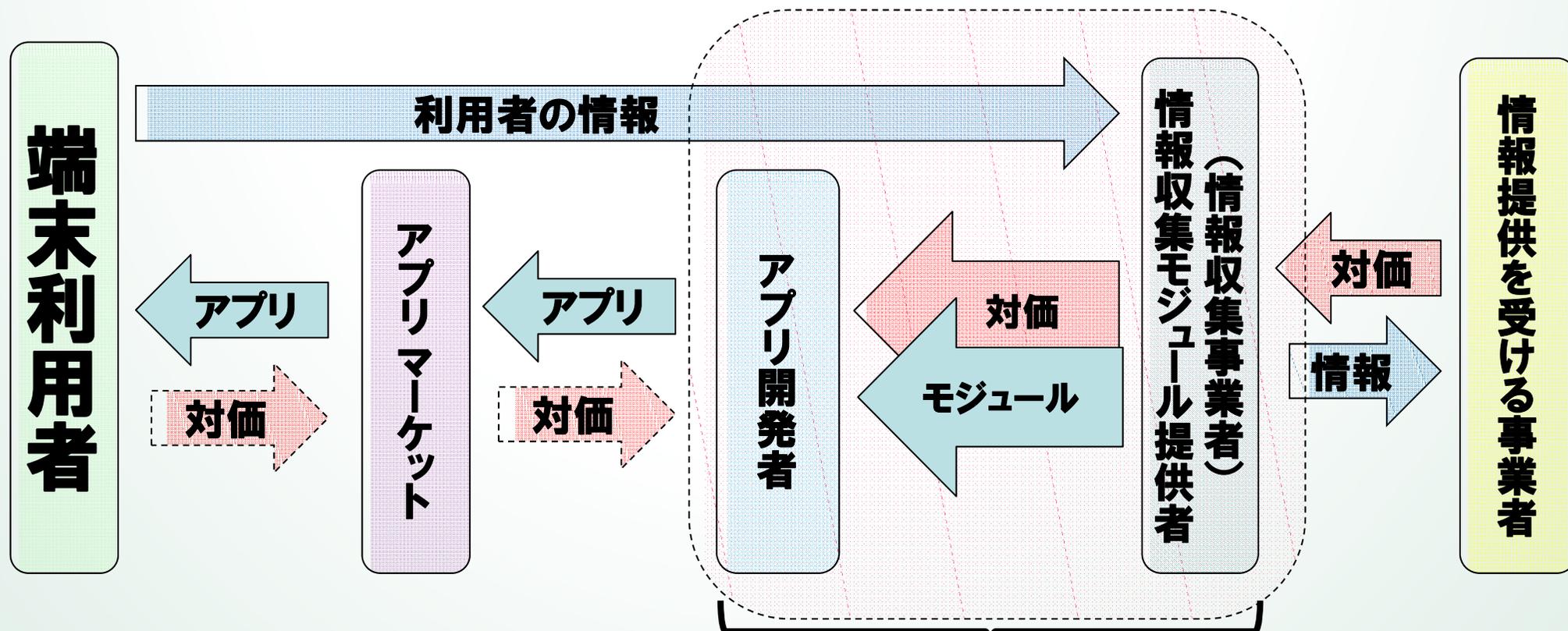
Android™向けアプリケーションの攻撃性に関する検査ガイド

- Android™端末特有の脅威を考慮した、アプリケーションの攻撃性を評価する基準として、注目すべき検査項目を整理すると共に攻撃性を評価するための検査項目を規定し、その判断基準の一例を示す文書。アプリケーション検査者などが利用することを想定している。

スマートフォンの情報収集に関する技術面からの提言

- スマートフォンで管理される利用者情報を収集するモジュールを提供する事業者（利用者情報収集事業者）やアプリケーション開発者が利用者情報を収集する際に知っておくべき情報についての解説とその方法に関する提言。

アプリケーションと利用者情報取得の関係と JSSEC文書の位置付け



- Android™向け適正マーケットの運用ガイド
- Android™向けアプリケーションの攻撃性に関する検査ガイド